

判決、ふたつの希望 (2017)

L' INSULTE
THE INSULT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 レバノン／フランス

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2018/08/31

公開情報 ロングライド

映倫 G

【キャッチコピー】

ただ、謝罪だけが欲しかった。

【解説】

アカデミー賞でレバノン作品として初の外国語映画賞にノミネートされたヒューマン・ドラマ。宗教や政治が複雑に絡まりあったパレスチナ情勢を背景に、最初は個人と個人のささいな争いだったが、いつしか国中を巻き込んだ泥沼の法廷闘争へと発展していくさまを描き出す。主演はアデル・カラムとカメル・エル・バシャ。監督はレバノン出身のジアド・ドゥエイリ。

レバノンの首都ベイルート。パレスチナ難民でイスラム教徒のヤーセルは現場監督として住宅の補修作業にあっていた。するとアパートの住人でキリスト教徒のトニーとトラブルになってしまう。翌日、ヤーセルは上司に伴われ、トニーのもとへと謝罪に赴く。神妙なヤーセルだったが、トニーの放ったある一言に感情を抑えられず、思わず手を上げてしまう。ついに2人の対立は法廷へと持ち込まれるが、弁護士同士の激論は火に油を注ぐ結果に。そこにメディアが飛びつき、事態はトニーとヤーセルの思惑を超えてレバノン全土を巻き込んだ巨大な政治問題へと発展してしまうのだが…。

【クレジット】

監督	ジアド・ドゥエイリ	Ziad Doueiri	
製作	アントウン・セナウイ	Antoun Sehnaoui	
	ジャン・ブレア	Jean Brehat	
	ラシッド・ブシャール	Rachid Bouchareb	
	ジュリー・ガイエ	Julie Gayet	
	ナディア・トリンチェフ	Nadia Turincev	
脚本	ジアド・ドゥエイリ	Ziad Doueiri	
	ジョエル・トゥーマ	Joelle Touma	
撮影	トンマーゾ・フィオリッリ	Tommaso Fiorilli	
音楽	エリック・ヌヴェー	Eric Neveux	
出演	アデル・カラム	Adel Karam	トニー・ハンナ
	カメル・エル・バシャ	Kamel El Basha	ヤーセル・サラーム
	カミーユ・サラメ	Camille Salameh	ワジュディー・ワハビー
	リタ・ハイエク	Rita Hayek	シリーン・ハンナ
	クリスティーヌ・シューイリ	Christine Choueiri	マナール・サラーム
	ジャマン・アブー・アブード	Diamand Abou Abboud	ナディーン・ワハビー